



1934年にファミリービジネスとして設立された The Cartwright Companies は現在、グローバルモビリティサービスの大手サプライヤーです。13の部門を擁し、住宅、企業、軍、政府のクライアント向けにリロケーションサービスを提供し、世界

中の顧客向けの管理、モビリティ、給与計算のソリューションも提供しています。

そのテクノロジー部門である Transpo Services は、可能な限り最高の顧客サービスを実現するため、全社に IT ソリューションを提供しています。Transpo は、高度な分析を用いて、ワールドクラスのレポート機能、効率的な請求処理、便利な定額料金設定を通して、Cartwright の顧客が費用を管理および削減できるよう支援しています。

課題：パフォーマンス要求に対応できる手頃な価格のソリューションを見つける

毎日、Transpo Services では超人的な作業が待っています。わずか 7 名の IT チームが、13 の会社にワールドクラスの IT を提供し、連邦政府の公務員と軍関係者の家族が世界中に移転できるように支援しなければならないのです。「本業は軍関係者世帯の海外移転の支援ですが、国務省などの連邦政府機関向けのサービスも提供しています」と、Transpo のネットワーク管理者である John House 氏は「当社の使命は、わが国の貴重な人材ができる限り円滑に移転できるようにすることです」と述べています。

しかし、13 社に対して IT を提供するのには簡単なことではありません。優秀なチームが必要なだけでなく、優れた機器も必要です。House 氏がチームに加わったとき、IT インフラストラクチャは課題に対応していませんでした。

あらゆる種類のアプリケーションのアクセスに問題が発生していました。チームにとっても顧客にとっても深刻な問題であることはいうまでもありませんでした」と House 氏は述べています。

犯人は、同社の従来型のストレージレイでした。「状況を解決しようと従来のプロバイダーと力を合わせて休むことなく作業しましたが、結局わかったのは、当社が購入した製品では、必要な作業を処理できないということでした」と、Transpo の IT ディレクターである Todd Stanley 氏は述べました。

ソリューション： IntelliFlash T シリーズのハイブリッドストレージ

Transpo Services は、目的を明確にし、米国最高のグローバルリロケーション・サービスプロバイダーをサポートできるストレージシステムを求めて調査対象を広げました。

「ほぼすべての主要なストレージベンダーについては確認を行い、最終的に 1 つに絞り込みました。実のところ、当社のベンダーから Tegile [現 Tintri] について聞いたのは、契約に署名する寸前のことでした。確かにあまり知らない会社でしたが、聞いて回ったところ、よくない噂は何一つ耳にしませんでした。それで、まずは試してみることにしたのです」と House 氏は述べます。

Transpo はただ感心しただけではありません。IntelliFlash に夢中になりました。「元々検討していたベンダーはたくさんの素晴らしいものを提供してくれましたが、結局のところ、必要としていたものを提供してはくれませんでした。当社が必要としていたのは、1 つのボックスで手頃な価格のソリューションです。他に優れたソリューションが存在することなど知らなかったのも、ベンダーに付き合っ、2 つのレイを購入するつもりでした。そのときでした。驚いたことに、IntelliFlash ソリューションが突如目の前に現れたのです」と House 氏は語ります。「単一のソリューションなどありえないとよく言いますが、Tegile [現 Tintri] がまさにそれを提供してくれました」。

IntelliFlash システムは完全な冗長性があり、単一障害点がなく、かつてないレベルの性能、データ統合、シンプルさ、経済性を提供します。すべてのメディアはデュアルポートであり、アクティブ/アクティブコントローラーのペアを介してアクセスできます。

課題

- ・ Transpo Services のストレージソリューションはレイテンシが非常に大きく、ビジネスオペレーションとカスタマーエクスペリエンスに悪影響を与えていた

ソリューション

- ・ Transpo Services は IntelliFlash T シリーズを導入して、世界大手のグローバルモビリティサービスサプライヤーの要求を満たすことができるインフラストラクチャを構築した

効果

- ・ これまでの 100 倍に高速化
- ・ フラッシュの平均遅延が 0.4 ミリ秒
- ・ ハイブリッドの平均遅延が 1.1 ミリ秒
- ・ データ削減が 2:1 超
- ・ 5 万ドルを越すコスト削減

また、災害復旧時に簡単にレプリケーションできるように、ユーザーは、ポイントインタイムのスペース効率の良いスナップショットを取得できます。SSD および HDD のインライン圧縮と重複排除により、ストレージ取得コストと運用コストを大幅に削減することができました。冗長な仮想サーバーのオペレーティングシステムのイメージや、数十万個の永続的な VDI インスタンスなどを、数秒で起動できる単一のフラッシュベースのストレージインスタンスへ削減することができます。

効果：大幅なコスト削減を伴うインフラストラクチャの改良

IntelliFlash は今では Cartwright 組織全体のバックボーンとなっています。Transpo は、フラッシュストレージプールを使用して、すべてのターミナルサーバーと、Oracle、SQL、MySQL™のプライマリデータベースを保存します。次に、ティア 2 およびティア 3 のストレージ（災害復旧、Microsoft Exchange Server など）にハイブリッドプールを使用します。iSCSI または NFS を介して接続する場合でも、両方のプールは互いにシームレスに機能します。

「同じアレイの中でフラッシュとハイブリッドを使用できるということが、当社にとっては非常に重要です。ファイルをどこにでも移動でき、何も問題ありません」と House 氏は言います。「何よりも、IntelliFlash は拡張に手がかりません。ハイブリッドシェルフまたはフラッシュシェルフを簡単に追加でき、問題なくファイルとブロックプロトコルをうまく組み合わせることができます。たとえば、ファイバーチャネルに切り替えたい場合でも、面倒なことはまったくありません」。

Transpo にとって、ブロックとファイルベースのストレージの切り替えは、多くのメリットの一つに過ぎません。現在は、以前と比べて、はるかに少ないコストで、はるかに高いスピードで運用することができます。House 氏は「フラッシュについては、1 ミリ秒未満（平均 0.4 マイクロ秒）のレイテンシで実行しています。ハイブリッド側では、レイテンシが 1.1 ミリ秒に短縮されています。以前の約 100 倍のスピードが得られています。全体的なエクスペリエンスが最高です。このレベルの性能がこの価格で可能であることを知りませんでした」と述べています。

Transpo では、データ削減と重複排除のメリットも得ています。「現在、2 対 1 以上の割合でデータを削減しています」と House 氏は続けます。「当初検討していたベンダーを含め、他の多くのベンダーが、この機能を備えてさえいないという事実を考えると、本当に信じられません。これは、大きな違いを生みます。新品のアレイを買わずして手に入れたようなものです」。

何よりも、Transpo では、IT インフラストラクチャ全体を非常に低コストで改善することができました。「IntelliFlash を使用することで 5 万ドル以上節約しました」と Stanley 氏は述べています。「何もかも本当に感動しました。聞いたこともなかったベンダーが現れ、競合他社に勝ったのです。それも、財務部門が喜ぶというおまけまで付きました」。

「IntelliFlash を使用することで 5 万ドル以上節約しました。何もかも本当に感動しました。聞いたこともなかったベンダーが現れ、競合他社に勝ったのです。それも、財務部門が喜ぶというおまけまで付きました」

Transpo IT ディレクター
Todd Stanley 氏

他とは異なるエクスペリエンス！ IntelliFlash のシンプルでインテリジェントなインフラストラクチャが、いかにビジネスの成功を加速させるかについて、詳細は Web サイトをご覧ください。